

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2002-514473(P2002-514473A)

【公表日】平成14年5月21日(2002.5.21)

【出願番号】特願2000-548023(P2000-548023)

【国際特許分類】

**A 6 1 M 1/36 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 M 1/36 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月5日(2006.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】 可撓性静脈レザバーと容積制御装置との組合せであって、前記可撓性静脈レザバーが、上部外周を有した血液貯蔵室を形成する可撓性の壁と、前記血液貯蔵室に対する入口及び出口とを備え、前記血液貯蔵室が前記入口と前記出口との間に前記血液貯蔵室を通る血流経路を形成し、前記容積制御装置が、

パネルと、

圧力板と、

前記可撓性静脈レザバーが前記パネルと前記圧力板との間に両者に接触して配置され前記可撓性静脈レザバーの最大容積を調節可能に制限できるように、前記圧力板を前記パネルに移動可能に取り付けるための調節可能な取付手段と、を備え、

前記血液貯蔵室に対する前記圧力板の寸法が、前記入口から前記出口まで前記血液貯蔵室の前記上部外周に沿って血流通路が前記圧力板によって覆われずに残るようになっている、可撓性静脈レザバーと容積制御装置との組合せ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】 前記調節可能な取付手段が、

一方の端部を前記圧力板に接続された横断アームと、

前記横断アームを前記パネルに対して相対移動させ前記横断アームを予め定められた位置に保持するための位置調節装置と、を備える、請求項1に記載の組合せ。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】 前記第1アームが前記パネルと固定された関係で取り付け可能な取付フレームを備え、該取付フレームが各々貫通開口を有した2つのハブ部分を含み、

前記第2アームが第1端部及び第2端部を有したレバーを構成し、

前記位置調節装置が、さらに、前記取付フレームに前記レバーの前記第1端部を旋回可能に取り付けるために前記レバー及び前記取付フレームの前記貫通開口を通る軸を備え、

前記横断アームが前記レバーの前記第2端部に接続され、前記トラニオンが前記第1端部と前記第2端部との中間で前記レバーに取り付けられている、請求項5に記載の組合せ。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

好ましくは、熱融着領域28内の一連の穴42が、レザバー20を支持するために使用される。高分子材料からなる微細な網から形成され袋状構造の可撓性静脈レザバー20内に配置されたスクリーン43は入口30及び32の両方を通して進入する血液を受ける。大部分の動作条件では、全ての血液がスクリーン43を通過して出口34に到達しなければならないが、まれな条件では出口に向かう血液のバイパス経路としてスクリーンの上縁44が開口した状態になる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

容積表示器又は位置表示器及び／又は駆動モータの代替的な連結装置が図5に仮想線で概略的に示されている。この代替的な連結装置は、ケーブル連結装置200と、ケーブル連結装置を駆動し又は血液貯蔵室21の最大容積又は圧力板62の位置を表示するための手段202とを備えている。この代替態様のケーブル連結装置200は親ねじ112の後端に接続されており、ケーブル200は親ねじ112が回転するに伴って回転するようになっている。手段202は、単に、例えば灌流技師の裁量で別の場所に取り付けられたダイヤル表示器122といくつかの点で類似のダイヤル表示器、駆動モータ、及び／又はコンピュータ又はディスプレイとの電気機械的連結装置とし得る。もちろん、他の位置センサ又は駆動手段が代替的に利用されることもあり、噛合歯車のようなさらに別の中間運動機構が設けられることもある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図1】

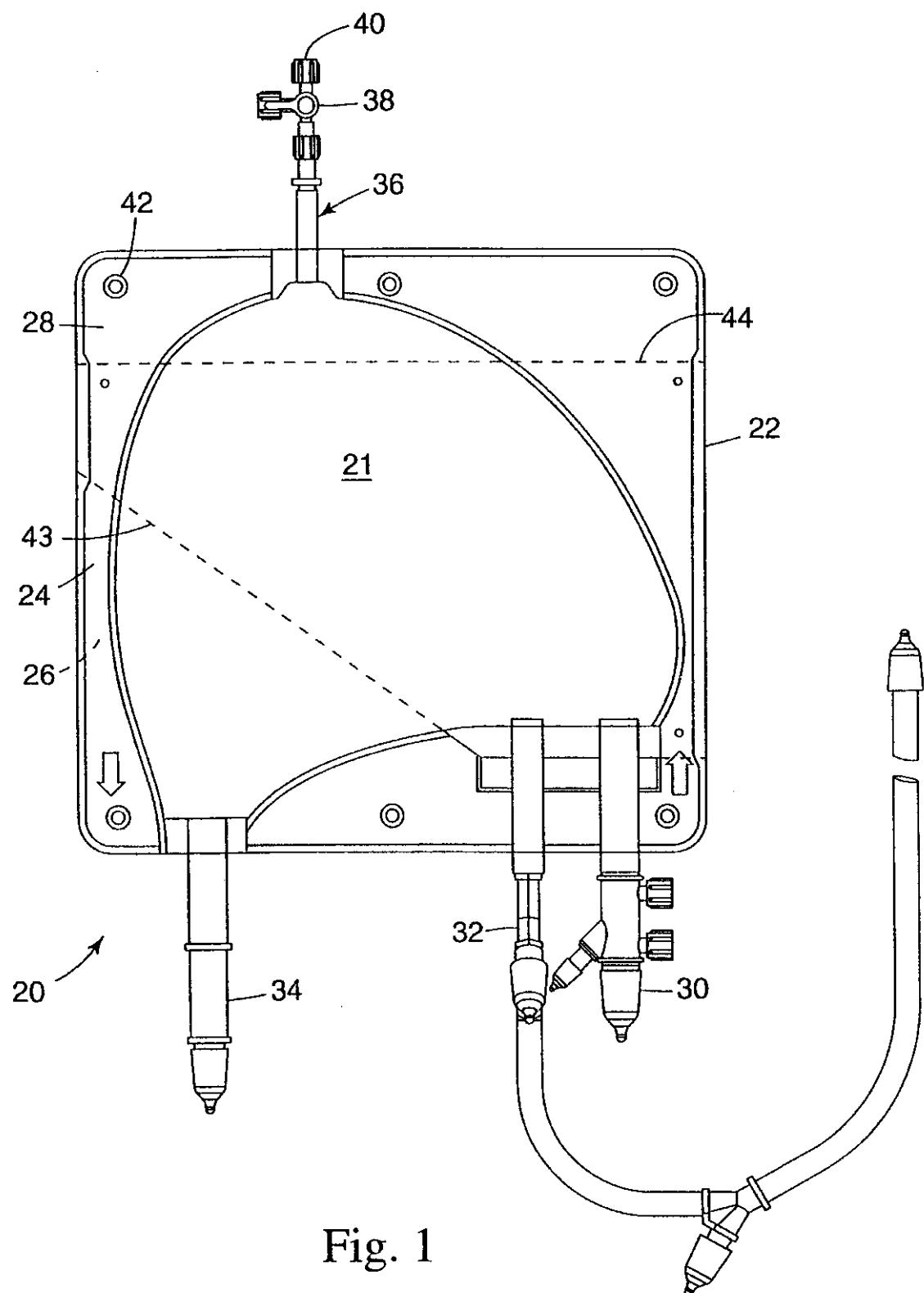


Fig. 1

【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4 a

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4a】

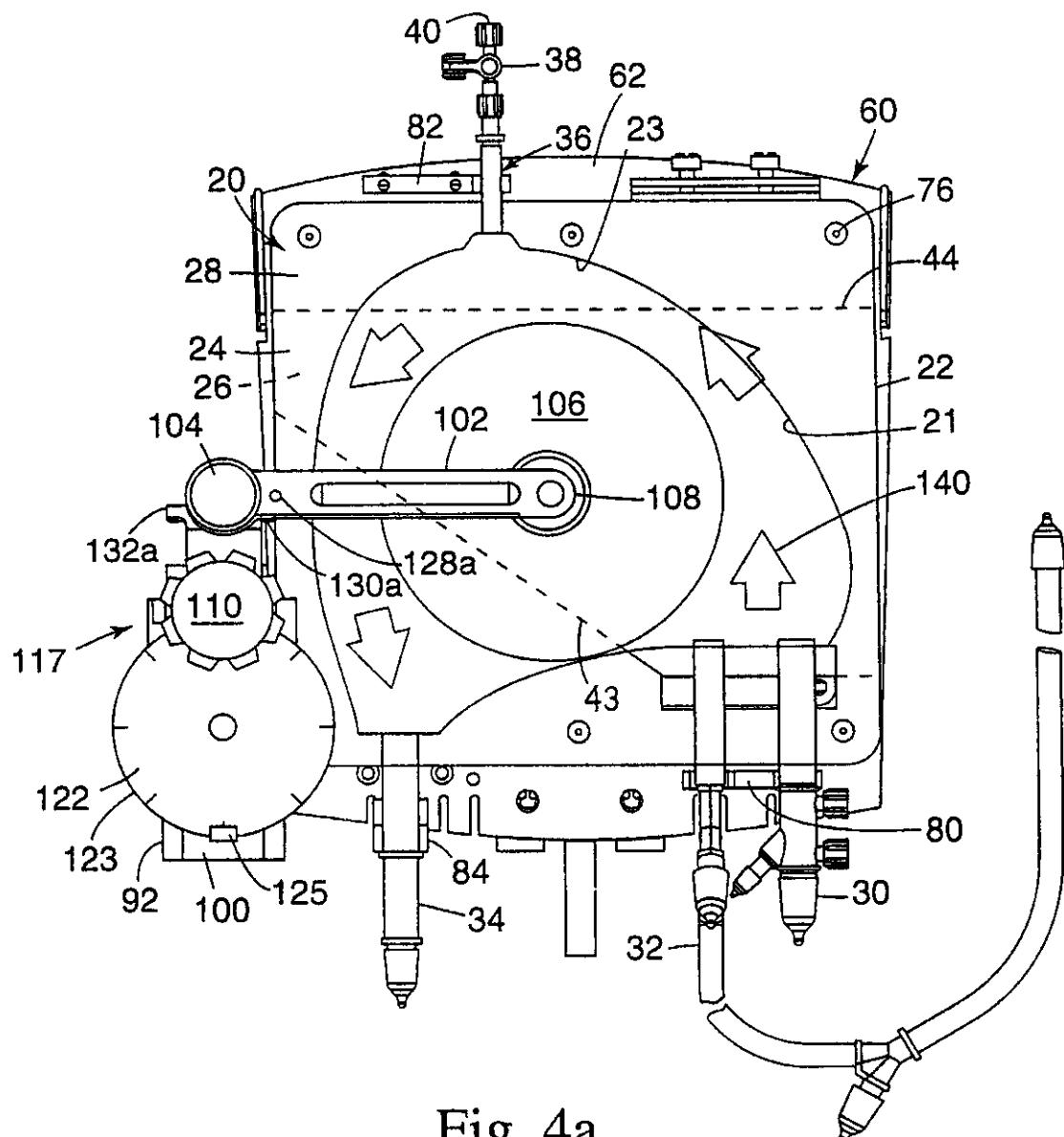


Fig. 4a

【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4b

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4b】

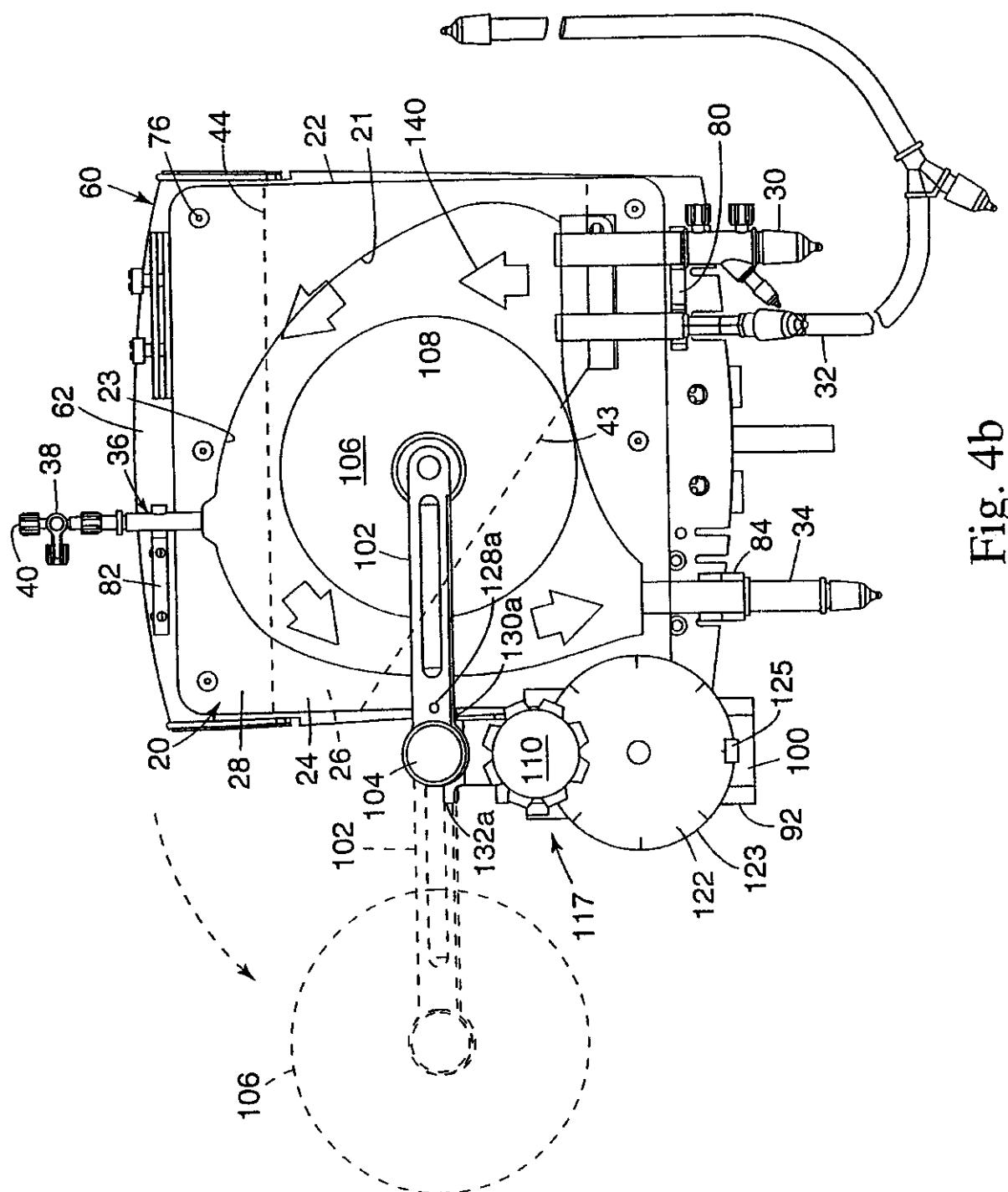


Fig. 4b